



8月の聖句 「平和を実現する人々は 幸いである」

新約聖書マタイによる福音書5章9節～

世界の人々が熱狂した平和の祭典パリオリンピックが終わりました。でも人々は平和を求めるながら、戦火は止むことはありませんでした。笑顔と悲しみが同居しています。

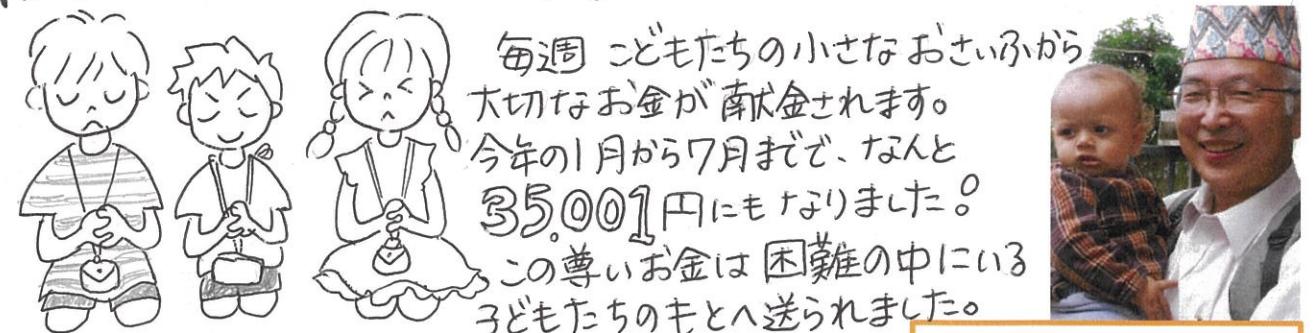
また8月15日は79年目の終戦の日を迎えました。8月は改めて平和の尊さを考える時です。イエス様が今から2000年前に「平和を実現する人は幸いである」と、わたしたちに告げました。戦いは憎しみを生み出します。憎しみが消えない限り平和の実現は難しいのです。

シスター・マザーテレサは平和の実現のためには「互いに愛し合いなさい」と聖書を引用しました。お互いの違いを認め、相手を尊敬し、そして認め合うことによって、世界が一つになります。平和を実現するのは私たち一人ひとりです。

憎しみのない世界にするには世界の人々と友人なることです。

チャプレン司祭越山健蔵

南金ありがとうございました。



半分はネパールへ、半分は岡走のアミリーホームのあさんです。元園医の榎戸 健次郎先生

茨城県出身。中学生のときにシュバイツァーの本を読み、海外医療協力に関心を持つ。千葉大学医学部卒業後、家庭医を目指す。北海道の美流渡診療所などに勤務し、北海道の地域医療の発展に貢献。1994年、どさんこ海外保健協力会を設立し、初代代表となる。（その後代表を辞し、現在、顧問）また、社団法人日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）の一員として理事・常任理事などを歴任し、ネパールに派遣される。2012年4月から、どさんこ海外保健協力会ワーカーとして、ネパールで保健プロジェクトを担当。2022年3月から代表理事就任。

ネパールは、もと園医の榎戸先生が子どもたちのために奮闘しています。アミリーホームのあさんは聖十字幼稚園の母体となる聖公会の司祭様のご家族が代表となり子どもたちを育てています。あさん本当にありがとうございました！



☆わたしたちの園庭づくりの師匠、木村 歩美先生が、新しい本を出しました！

なんと今回は、うちの子どもたちが表紙を飾っています！本の中にもあちこちに、わたしたちの手で汗水流して作ってきた園の環境が5ページにもわたって出てきます。

☆B5判 160P フルカラー・定価2,530円。

☆聖十字の思い出に、子育ての環境づくりのヒントにいかがですか？小中学校や、児童ディの先生たちも、聖十字に見学に来ると「参考にしたい！」と感動してくれる、子どもがのびのびできる、そんな環境づくりの肝がびっしりの本になっています。

☆ご希望の方は、配布の注文カードにご記入の上、幼稚園までお申し込みください。